

議会広報調査特別委員会

平成24年2月8～9日 鹿児島県伊佐市・始良市

【視察委員】 委員長 島田 敏春
副委員長 後藤 修一
委員 濱元 幸一郎
委員 松本 龍博
委員 西 隆博

2月9日 鹿児島県始良市議会
始良市は、平成22年3月23日、始良町・加治木町・蒲生町が合併し、面積2331.32平方キロメ



伊佐市研修

議会広報編集方針等について
2月8日 鹿児島県伊佐市議会
伊佐市は、平成20年11月1日、大口市と菱刈町が合併し、面積392.36平方キロメートル、人口29571人、主な産業は農業であり、人口は減少傾向で高齢化率も36%というような地域でした。広報委員会は、各常任委員会から2名の6名で構成されていた。広報紙をいかに読んでいただけるかという問題意識を持って様々な創意工夫が行なわれており、写真と名前付きで『議会を傍聴して』と題して住民の声を掲載したり、また特集記事で一般質問の追跡調査を行ない過去に取り上げられた問題がその後どうなったかが掲載されていた。

今回の視察研修では、広報紙をいかに読んでもらうかということで、大変研究・努力がなされていることに感心させられました。広報委員会としても、参考となることは充分検討していきたいと思えます。



始良市研修

1トトル、人口75651人、鹿児島市に隣接しており交通の便も非常に良い地域でした。広報委員会は、各常任委員会から2名の8名で構成されており、始良町時代には広報全国コンクール優秀賞を受賞されたこともあり、合併後も広報に大変力を入れており、オールカラーであり、写真も鮮やかで表紙の重視や現代かなづかい及びカタカナを多用しない等がなされていた。伊佐市と同様に過去に取り上げられた問題が、その後どうなったかが掲載されていた。

議会運営委員会

平成24年2月13～14日 大分県佐伯市・臼杵市

【視察委員】 委員長 吉村 健一
副委員長 永村 祐一
委員 島田 敏春
委員 松井 津子
委員 木場 孝幸

各常任委員会の総意で選定した行政課題を、市長、副市長、教育長に対し、自由な意見交換や討論を行ない、具体的な施策に反映させる機会をつくる等、議会基本条例



臼杵市研修

議会運営については、平成24年2月13日大分県佐伯市議会、14日同県臼杵市において、議会改革について視察を行いました。議会運営の改革、活性化等において先進的な取り組みがなされており、議会から政策立案を目的に政策研究会を設置し、毎定例会ごとに課題を決め、分析・研究を経て、予算あるいは条例等を提出制度や議会モニター制度の設置という取り組みや政策討論会を設置し、



佐伯市研修

を施行し改革に取り組む佐伯市、条例ありきではなく改革に取り組む臼杵市という2市を視察できたことは、有意義でした。合志市議会においても、真の議会改革に取り組むために、研究を重ね、独立性と多様性のある実行性に優れた方向性を見いだすべく、議論が必要と感じられた視察でした。

議会活性化調査研究特別委員会

平成24年1月26～27日 山口県防府市・福岡県大牟田市

議会改革について
1月26日 山口県防府市議会
防府市議会では、平成21年に監視機能の強化、政策立案機能の強化、市民に開かれた議会、市民と協働する議会の4テーマを掲げた議会改革推進協議会が設置され各会派から委員が選出されていた。各会派から提出された項目を協議決定し、難易度の高い項目は議会基本条例を協議する中で検討され、平成22年12月に条例制定、平成23年4月に施行されていた。施行後、議会報告会については自治会と共催し実施されており、市民団体等の申し込みで行なう議会懇談会、議会内で討論拡大を図るための議員問討議や政策討論会が行なわれていた。2年余りかけて議会基本条例の施行に至っており、数多くの作業部会開催と議会改革推進協議会での報告や協議が行なわれていた。



防府市研修

1月27日 福岡県大牟田市議会
大牟田市議会では、平成21年に

議会改革特別委員会が設置されており各会派から委員が選出されていた。まずは各委員が改革への共通認識を持てるため、京都府京丹後市議会や三重県伊賀市議会への先進地視察や議員研修会が実施されていた。また、市民アンケート調査を二十歳以上を対象として2千枚配布、52.2%と高い回収率であった。平成22年8月に議会基本条例の骨格案が作成され、市民団体との意見交換会や市民懇談会が開催されて同年12月議会で可決し、翌23年2月から施行されていた。策定後の取り組み事例として、政策等調整委員会を地方自治法の協議、調整の場として位置づけており論議、合意形成された事項が市長に申し入れされていた。合志市議会においても、最も相応しい議会改革を推進するため、更なる論議を重ね一丸となつて取り組むべきと思つた次第であります。



大牟田市研修

より良い国民健康保険制度を維持するため、次の3議案に対し付帯決議を付けて議決しました。

- 議案第4号 合志市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 議案第21号 平成24年度合志市一般会計予算
- 議案第22号 平成24年度合志市国民健康保険特別会計予算

付帯決議の内容

- (1) 国民健康保険税の収納率の向上と滞納解消に努めること。
- (2) 「健康都市こうし」を基本に特定健診の受診率向上と更なる健康づくり施策を推進し、結果を出すこと。
- (3) 納期の回数の細分化等、被保険者の税負担感の緩和に資する対策を今後の検討課題とすること。

※ 付帯決議とは

議案を議決するに当たって意見や要望を付けること。